

第18回 脳卒中研修会 クオラリハビリテーション病院

- 【テーマ】 回復期から維持期の脳卒中片麻痺患者に対する非麻痺側の評価と治療
- 【内容】 発症から長期間経過した脳血管患者様に対し、どのように介入していくべきか、患者様の生活の質を高めるためにはどうすればよいのか・・・
こんな場面に直面した経験はありませんか？
非麻痺側もうまく使えない患者様を目の前にし、
私達はセラピストとしてどのように関わっていくべきなのでしょう。
今回の脳卒中研修会では維持期脳卒中患者様の非麻痺側に着眼し、
『非麻痺側が使用困難になるメカニズム（脳生理・運動学習）』
『維持期脳血管患者のケーススタディ』
『ケーススタディで実施した治療の実技練習』の内容で進めていきたいと思いを。
※ケーススタディでは、講師自らが維持期患者様の評価・治療を行ったビデオを用い、解りやすく解説します。
※実技練習では、受講生3～4名に対し1名のアシスタント(ボバースアドバンスコース・ベーシックコース修了者)が、実技・講義のサポートを致します。
- 【講師】 鈴木 伸洋
ボバースアプローチ国際インストラクター 候補 理学療法士
クオラリハビリテーション病院 リハビリテーション部 部長
- 【日時】 2010年12月19日（日）
- 【会場】 クオラリハビリテーション病院 第1リハビリテーション室
鹿児島県薩摩郡さつま町船木2311-6
- 【日程】 受付 8:30～8:55
講義及び実技 9:00～17:00
- 【参加費】 4,000円
- 【定員】 40名
- 【対象】 PT・OT・ST
- 【用意するもの】 Tシャツ、ハーフパンツ（膝が出せるもの、ジーンズ不可）、昼食
- 【懇親会】 18日（土） 薩摩川内市内 会費 3,500円
- 【申込方法】 **パソコンのメールにて、タイトルを「第18回脳卒中研修会申込み」とし、以下の必要事項を記入の上、お申込下さい。**
携帯電話のメールでは、返信できない場合がございますので、必ずパソコンのメールからお願い致します。
お申込メールアドレス：reha-qrh@qoler.jp
①氏名（フリガナ）、②勤務先、③勤務先住所（勤務先電話番号）、④携帯電話番号
⑤職種、⑥経験年数、⑦ボバースアプローチ関連講習会受講暦、⑧懇親会出欠
⑨今後当院での研修会案内をメールにて受け取りを希望される方は、その受け取り先
※お申込受付後1週間以内に、お申込いただいたメールアドレス宛に、必ず事務局より確認メールをお送りいたします。
※確認メールが来ない場合は、メールが受信できない場合がございますので必ず電話でのご連絡をお願い致します。
- 【申込締切】 **2010年 11月30日（火）**
※受講決定につきましては、先着順と致します。お申込頂いたメールアドレスへご連絡いたします。
もしメールが届かない場合は、必ず電話でのご連絡をお願い致します。
- 【お問合せ】 クオラリハビリテーション病院 リハビリテーション部
事務局 坂田 亮 稲田 尚大
E-mail：reha-qrh@qoler.jp
電話：0996-53-1704（病院代表）